

第19期決算公告

2022年6月28日
愛知県名古屋市中区錦一丁目11番20号
株式会社 CLINICAL STUDY SUPPORT
代表取締役 磯村 達也

貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	175,571	流 動 負 債	71,677
現金及び預金	36,751	短期借入金	20,000
受取手形	17,922	1年以内返済予定の長期借入金	21,996
売掛金	89,490	未払金	6,127
棚卸資産	24,189	未払費用	20,696
前払費用	1,705	未払法人税等	91
短期貸付金	468	未払消費税等	1,921
仮払税金	3,722	預り金	843
立替金	1,322	固 定 負 債	38,193
固 定 資 産	35,966	長期借入金	38,193
有形固定資産	8,762	負 債 合 計	109,870
建物	7,177	純 資 産 の 部	
器具及び備品	1,584	株 主 資 本	101,667
無形固定資産	11,932	資 本 金	53,400
ソフトウェア	11,932	利 益 剰 余 金	48,267
投資その他の資産	15,272	その他利益剰余金	48,267
長期貸付金	2,332	繰越利益剰余金	48,267
敷金	12,940	純 資 産 合 計	101,667
資 産 合 計	211,537	負 債・純 資 産 合 計	211,537

重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(1)仕掛品

個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2)貯蔵品

最終仕入原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)、並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

3. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

当期純損益金額

当期純損失

23,124千円